

仕様緒元

無線LAN部		有線LAN部	
規格	IEEE802.11b/11g	規格	IEEE802.3 / 802.3u / 802.3af準拠
伝送方式	DS-SS方式、OFDM方式	ネットワークインターフェース	10BASE-T/100BASE-TX
周波数範囲	2,412~2,472MHz (13ch)	ポート数	2ポート
伝送速度	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (OFDM) 11/5.5/2/1Mbps (DS-SS)	コネクタ形状	RJ-45型8極コネクタ
アンテナ	●外付けアンテナ ・コーリニアアンテナ ・八木アンテナ ・平面アンテナ ・移動用アンテナ	監視制御機能	
セキュリティ	・IEEE802.1X/EAP-TLS ・IEEE802.11i ・IEEE802.1X/PEAP ・独自認証方式 (サーバレス認証)	・httpコマンド ・装置内MIB設定/参照 ・ファームダウンロード機能 ・SNMPエージェント機能 ・ログ収集	
その他			
電源	AC100V,50/60Hz (IEEE802.3afに準拠したカテゴリ5ケーブルによる受電も可能です)		
消費電力	AC100V時:10W (20VA)、Ether受電時:8W (class3)		
外形寸法	約210×250×35 (mm) [WL-1100本体のみ]		
重量	約1.5kg		
動作環境	・温度: -10~55℃ ・湿度: 20~90% (結露なきこと) [屋外設置BOX内に収納することにより、屋外使用が可能です。]		



WL-1100

アンテナ

				
アンテナ形式	カバー付27素子八木アンテナ	カバー付13素子八木アンテナ	カバー付8素子八木アンテナ	コーリニアアンテナ
用途	固定局用	固定局用	固定局用	固定局用
使用周波数	2,400 - 2,500 MHz	2,400 - 2,500 MHz	2,400 - 2,500 MHz	2,400 - 2,500 MHz
入力インピーダンス	公称 50 Ω	公称 50 Ω	公称 50 Ω	公称 50 Ω
VSWR	帯域内 2.0 以下	帯域内 2.0 以下	帯域内 2.0 以下	帯域内 2.0 以下
利得 (アンテナ単体時)	公称 18 dBi	公称 14 dBi	公称 12 dBi	公称 10 dBi
指向性 (平均値)	E面半値幅:約19° H面半値幅:約19°	E面半値幅:約32° H面半値幅:約32°	E面半値幅:約42° H面半値幅:約50°	E面半値幅:約9° H面:無指向性
前方対後方比	180°± 60°にて 公称 20 dB	180°± 30°にて 公称 18 dB	180°± 30°にて 公称 18 dB	—
給電部接栓	N-J型	N-J型	N-J型	N-J型
アンテナ質量 (取付金具含む)	約 3.1 kg	約 1.2 kg	約 1.1 kg	約 1.2 kg

			
アンテナ形式	コーリニアアンテナ	平面アンテナ	移動用アンテナ
用途	固定局用	固定局用	移動局用
使用周波数	2,400 - 2,500 MHz	2,400 - 2,500 MHz	2,400 - 2,500 MHz
入力インピーダンス	公称 50 Ω	公称 50 Ω	公称 50 Ω
VSWR	帯域内 1.5 以下	帯域内 1.5 以下	帯域内 1.7 以下
利得 (アンテナ単体時)	公称 7 dBi	公称 9 dBi	公称 4.55 dBi
指向性 (平均値)	E面半値幅:約18° H面:無指向性	E面半値幅:約60° H面半値幅:約65°	E面半値幅:約34° H面:無指向性
前方対後方比	—	180°± 60°にて 公称 15 dB	—
給電部接栓	N-J型	N-J型	N-P型
アンテナ質量 (取付金具含む)	約 1.1 kg	約 0.35 kg	約 1.0 kg (基台含む)

WL-1100設置例



WL-1100 (上段)
IP-700II (下段)

※室内用無線LANにつきましては当社FMVシリーズにラインアップがございますので当社営業までお申しつけ下さい。

使用上の注意 この機器の使用周波数は、2.4GHz帯です。この周波数は、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他のワイヤレスLANシステム、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用屋内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等 (以下「他の無線局」と略す) が運用されています。1.この機器を使用する前に、近くに医療機関や工場がないことを確認して下さい。2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止して下さい。

●記載の会社名、製品名、名称等の固有名称は各社の商標または登録商標です。●その他、本カタログに記載されている名称には必ずしも商標表示をしておりません。

富士通株式会社

パブリックセキュリティソリューション本部
営業推進部
〒211-8588 川崎市中原区上小田中4-1-1
TEL 044-754-3625 FAX 044-754-3784

WL-1100

屋外ワイドエリア対応型無線LAN

IEEE 802.11g

画像伝送に、データ通信に…。 屋外ワイドエリア対応型無線LAN WL-1100は、 多彩なワイヤレスソリューションを提供します。

屋外ワイドエリア対応型無線LAN WL-1100は、54Mbpsの最高転送速度を実現する最新の国際標準規格IEEE802.11gに対応しています。高度なユーザー認証技術とQoS技術の採用により、安全で高品質なIPネットワークを実現できます。屋外に設置できる耐環境性を備えており、IP画像の送受信、ケーブル敷設が困難な地点間のデータ通信など柔軟なサービスを可能にします。

● 高品質映像も伝送可能な最大30Mbpsのスループット性能

IEEE802.11gに準拠し、高速転送を実現する高性能CPUを搭載。高品質なMPEG-2符号方式による6Mbpsの映像情報を最大4映像同時*に伝送可能。映像伝送を必要とするネットワークの構築に最適です。

*当社のIP-700IIjエンコーダと組み合わせた場合

	IEEE 802.11b	IEEE 802.11g [WL-1100]	IEEE 802.11a [参考]
使用周波数帯域	2.412-2.484GHz	2.412-2.472GHz	5.17-5.23GHz
チャンネル(CH)数	14	13	4
伝送速度	11/5.5/2/1Mbps (DS-SS)	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (OFDM) 11/5.5/2/1Mbps (DS-SS)	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (OFDM)
伝送方式	DS-SS(直交シーケンススペクトラム拡散)方式	OFDM(直交周波数分割多重)方式 DS-SS(直交シーケンススペクトラム拡散)方式	OFDM(直交周波数分割多重)方式
屋外利用	可	可	不可(法律で禁止)
11bとの互換性	—	あり	なし
免許の必要性	不要	不要	不要
標準化時期	1999年	2003年	1999年

● 高度なセキュリティ方式

盗聴や不正アクセスなどに対するセキュリティ対策として、データ暗号化機能を備えた富士通独自の認証方式をサポート、サーバレス構成で高いセキュリティを確保します。また、無線LANセキュリティ規格IEEE802.11iに準拠し、認証サーバ(Radiusサーバ)連携による相互認証方式や、AES*暗号化方式など、現在、最も高いセキュリティレベルを実現します。

*AES:米国が従来のDESに代わる、より高い強度の標準暗号方式として採用した暗号アルゴリズム。

● 画像・音声パケットの優先伝送

QoS*技術の一つである優先制御技術を採用することにより、即時性の要求が高い画像や音声パケットを優先的に転送することが可能となり、途切れやコマ落ちのない高品質な伝送を実現します。

*Quality of Service

● 屋外環境対応

2.4GHz帯を使った無線LANは屋外でも利用できます。WL-1100は屋外にも設置できるように、-10～+55℃の動作環境条件を保証。ケーブル敷設が困難な区間への適用など、柔軟で経済的なネットワークポロジを実現しています。

● 長距離伝送対応

高利得外付けアンテナを使用することにより、長距離伝送が実現可能です。

【通信距離の目安】

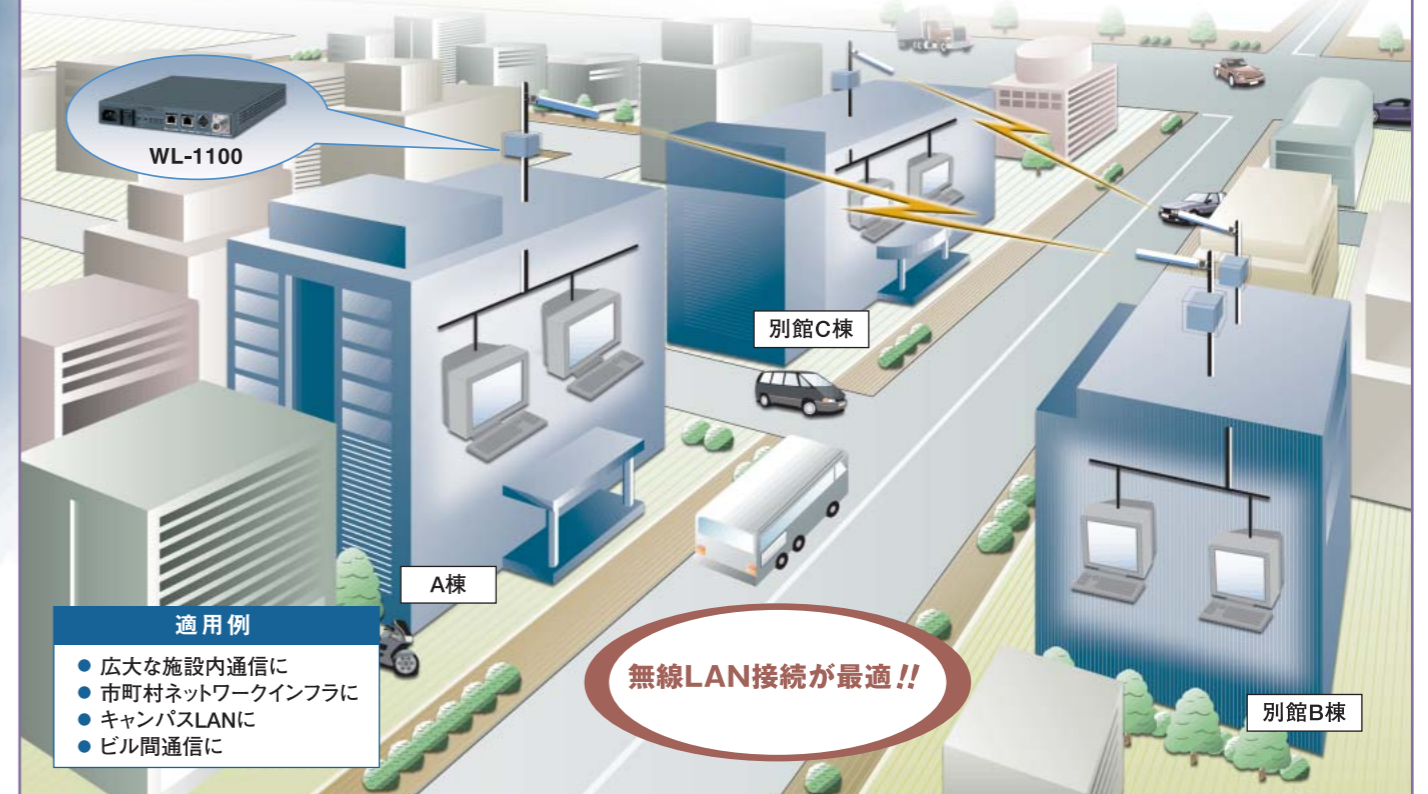
アンテナ	最大距離 (MPEG-2 6Mbps×1ストリーム)	最大距離 (MPEG-2 6Mbps×4ストリーム)
13素子八木アンテナ	約6Km	約1Km
27素子八木アンテナ	約14Km	約3Km

※フレネルゾーンの見通しが必要。
※アンテナ↔WL-1100間ケーブルは2mを想定。

WL-1100適用例

施設間を高速かつ低コストでネットワーク接続してイントラネット構築。

〔P-P型〕ビル間を無線LAN接続することにより、イントラネットを構築。施設間の通信をはじめ、インターネット接続など様々なサービスを提供できます。



道路や河川などケーブル敷設が困難な場所でのデータ通信に最適。

〔カスケード型〕監視対象の近くに無線LANアクセスポイントを設置し、それぞれを光ファイバで監視センターに接続。監視員は可搬端末から最寄りのアクセスポイント経由で監視センターへ送信します。また、監視用固定カメラ映像も、最寄りのアクセスポイント経由で監視センターへ送信されます。カスケード接続方式を用いた場合、サービスエリアを自由に拡大できます。

